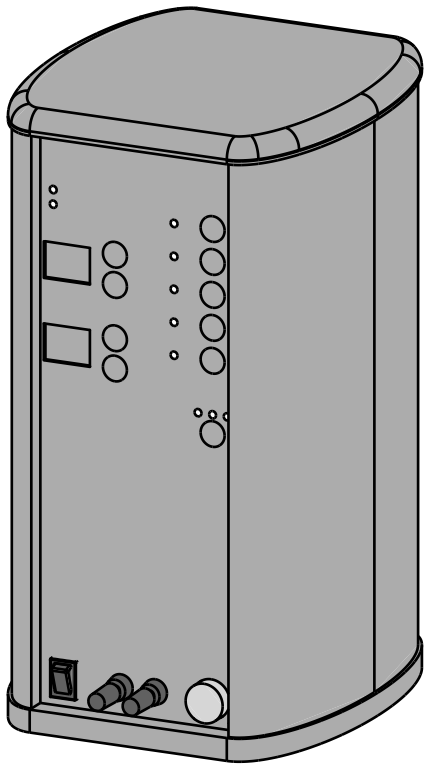
NARCOHM

Arc-1

取扱説明書



株式会社ナルコーム

お客様へお願い

● 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
● 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
● 本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。

ごあいさつ

この度は、「Arc-1(アークワン)」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書を一通りお読みください。
また、お読みになった後は、必ず保管してください。操作中に使い方がわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたい時にお役に立ちます。

もくじ

もくじ ---------- 1
安全上のご注意 ---------- 2
付属品の名称 ---------- 4
各部の名称とはたらき ---------- 5
前準備 ---------- 6
使用方法 ---------- 9
保証とアフターサービス ---------- 13
仕様 ---------- 14

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や障害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示欄は、「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■操作上、守っていただきたい重要事項や補足説明を、次の表示で区分し、説明しています。

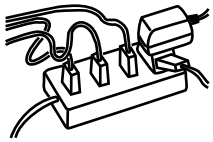
重要	操作上、守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。

⚠ 警告

【設置と接続】

● コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない。

火災・感電の原因となります。



【使用上】

● 異常が起きたらすぐに電源プラグを抜く。

・本体が破損した。
・本体内に異物が入った。
・異臭がする。
・煙が出ている。
・異常に熱い。

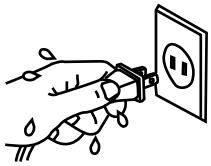
などの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。



異常が起きたらすぐに電源を切って電源プラグを抜き、販売店に修理をご依頼ください。

● ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。

感電の原因となります。



● 機器に水を入れたり、濡らしたりしないでください。



内部に水が入った場合は、すぐに電源を切って電源プラグを抜き、販売店に修理をご依頼ください。

⚠ 警告

- 裸眼でアーク光を見ないこと。

  電光性眼炎になるおそれがあります。最悪の場合は失明することがあります。

- 溶接時、電極の取り扱いに十分注意すること

  電圧が出力されます。火傷、けが、火災の恐れがあります。

- 溶接時、火花の飛び散りに十分注意すること

  火傷、けが、火災の恐れがあります。

- 装置を使用する場所に揮発性液体や、可燃性ガスなどの物質を置かないこと

  火災の恐れがあります。

【保守・点検】

- カバーを開けない、改造しない。

  内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。また、改造や間違った方法での分解は火災の原因になります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



⚠注意

【使用上】

- アルゴンガスはO．２ MPaの圧力でご使用ください。

- アルゴンガスの流量が多すぎると蝋材が飛ぶ場合があります。流量を調整してご使用ください。

- 電源コードは電源プラグを持って引き抜くこと。

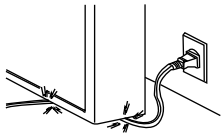
  電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。



- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。

  傷んだまま使用しますと、感電・ショート・火災の原因になります。





- 使用後は電源スイッチを切ること。また、長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜くこと。

  絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。

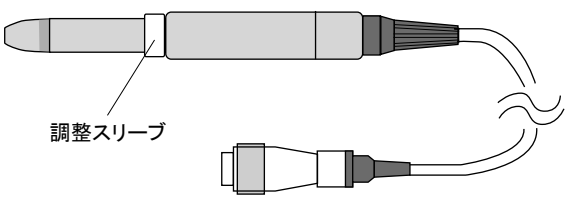
- 作業前には機器や付属品が損傷を受けていないか確認すること。

  けがや火傷のおそれがあります。

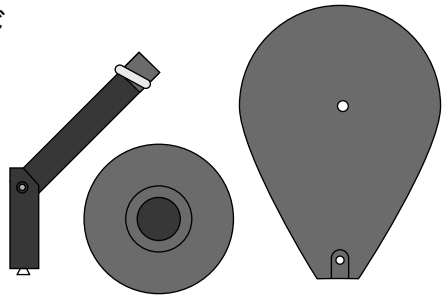
付属品の名称

付属品が揃っているかご確認ください。

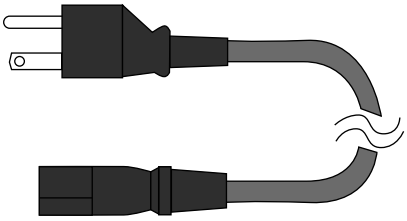
ハンドピース



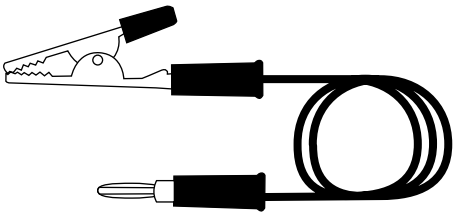
スタンド



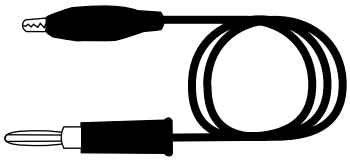
電源コード



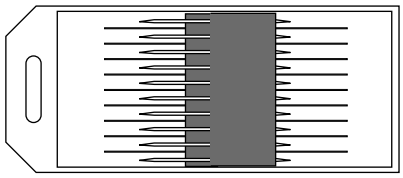
ワニロ電極



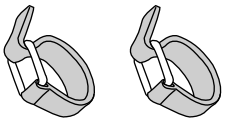
みの虫電極



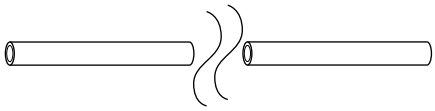
タングステン電極（10本）



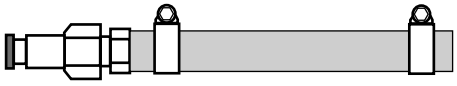
指電極（2個）



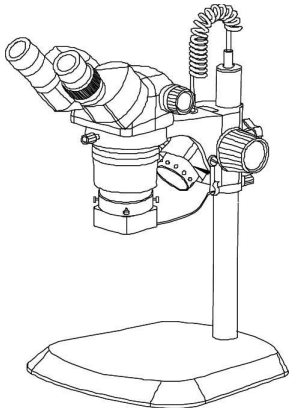
φ6㎜チューブ（3m）



アダプター

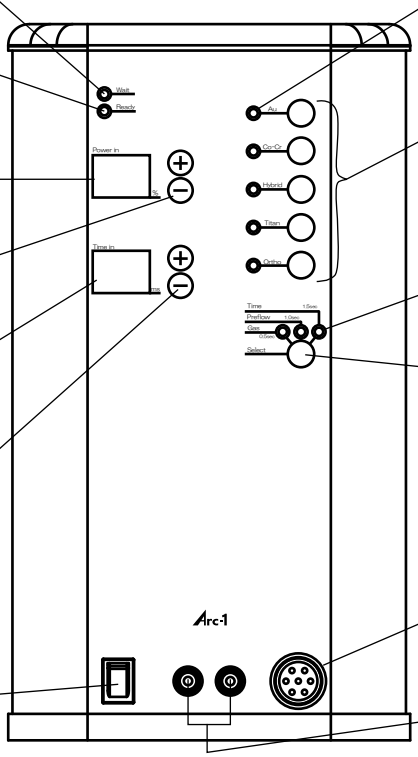


顕微鏡



各部の名称とはたらき

正面



チャージ中ランプ

チャージ中点灯します。

チャージ完了ランプ

チャージが完了すると点灯しアラームで知らせます。

溶接出力表示

溶接出力を10段階で表示します。(MAX 10)

溶接出力設定ボタン

溶接出力を手動で設定します。

溶接時間表示

溶接時間を表示します。
(単位:ms)

溶接時間設定ボタン

3～30msまで、3msステップで設定できます。

電源スイッチ

本体の電源をON／OFFします。

金属表示ランプ

選択された金属が点灯します。

金属選択ボタン

選択された金属に合った溶接出力及び溶接時間が自動で設定されます。

プレフロー時間

アルゴンガスのプレフロー時間を表示します。

プレフロー設定ボタン

ボタンを押してプレフロー時間を設定します。

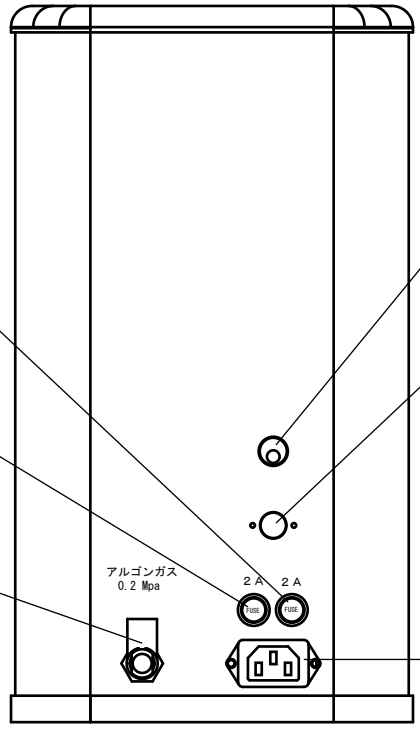
ハンドピースソケット

ハンドピースを接続します。

アースソケット

ワニ口電極または指輪電極を接続します。

背面



ヒューズ(2A)

本体電源ヒューズです。

ライト用ヒューズ(2A)

顕微鏡ライト用ヒューズです。

アルゴン接続口

φ6㎜のアルゴンガスチューブを接続します。

ライト用電源

顕微鏡ライトに専用電源を供給します。

シャッターソケット

シャッター電源を接続します。

電源インレット

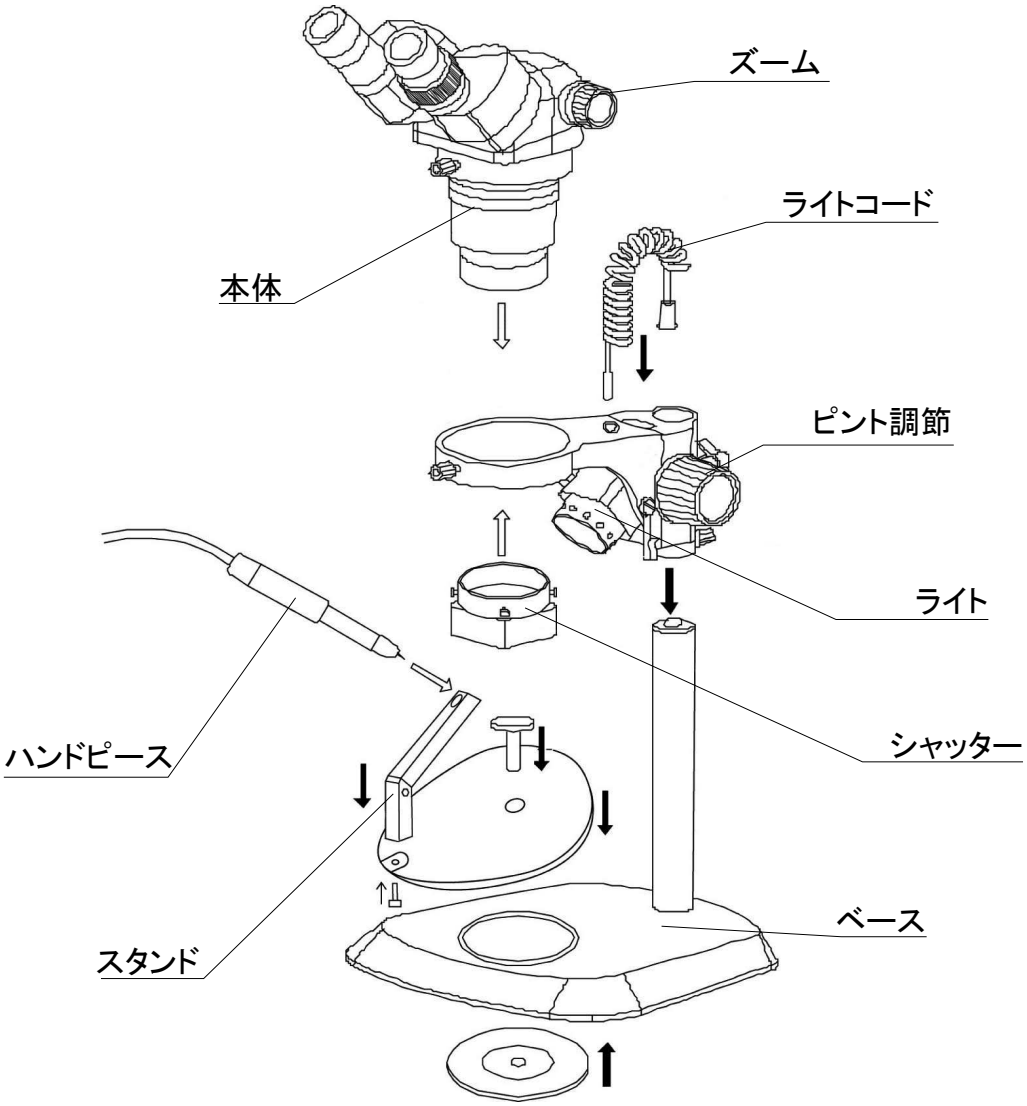
電源コードを接続します。

重要 アルゴン接続口のバルブはアルゴンガス圧0.2MPaで適正流量に調整してありますので、触らないでください。

前準備

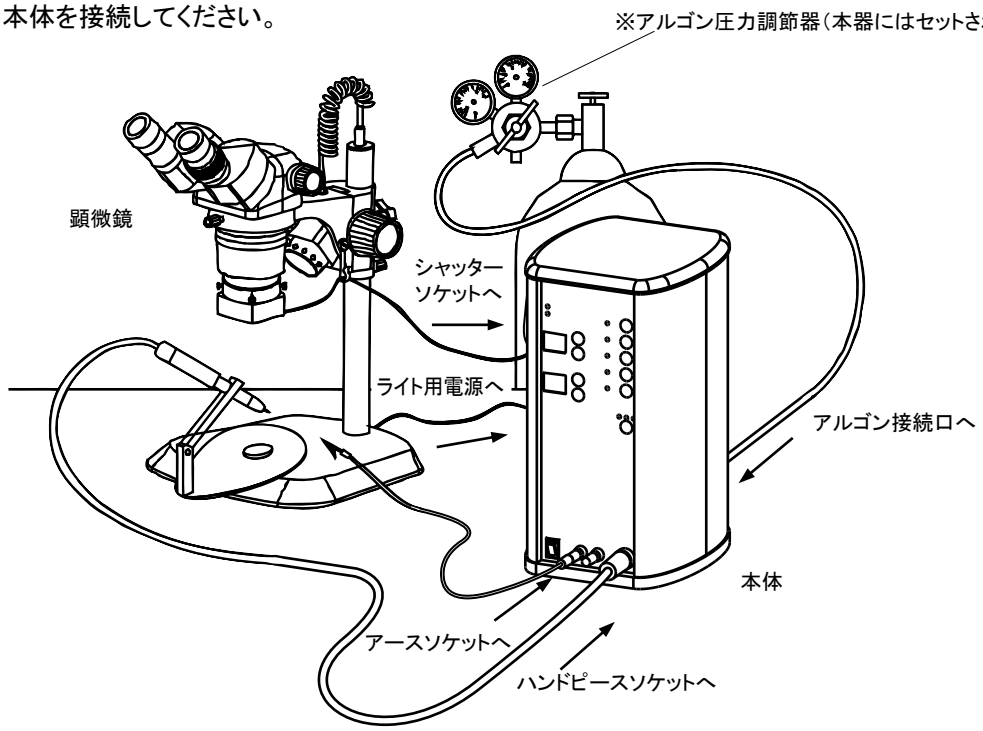
顕微鏡の組立て

図を参照して、顕微鏡を組立ててください。



本体の接続

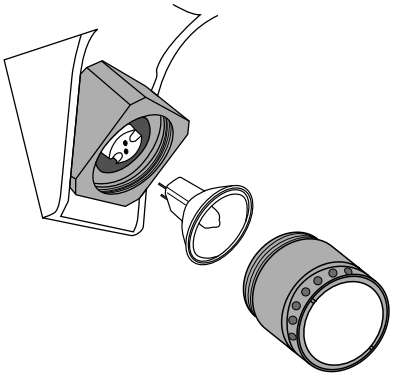
図を参照して、本体を接続してください。



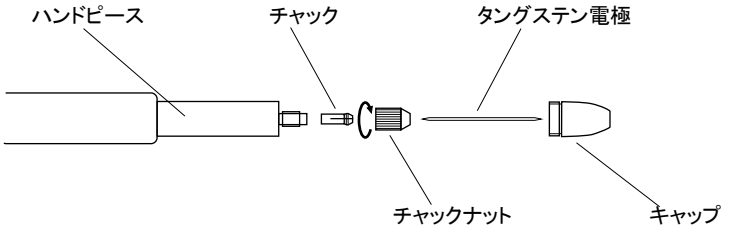
ハロゲンランプの取付

1 ライトカバーを外しハロゲンランプをプラグに差し込んでください。

2 再びライトカバーを取り付けてください。



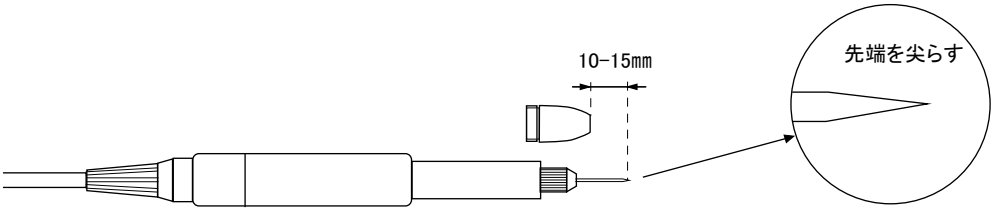
タングステン電極の取付



前準備

1 キャップを取り外し、チャックナットをゆるめ、タングステン電極を差し込みます。

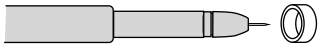
2 タングステン電極は、キャップ先端から10−15㎜出た状態でチャックナットを締め付け、キャップをはめてください。

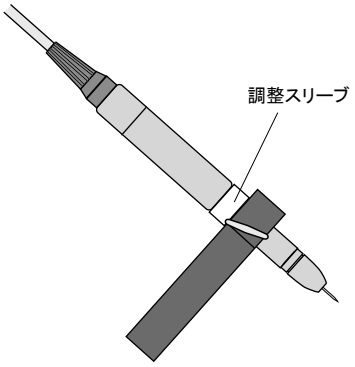


重要 タングステン電極の先端は尖らした状態でご使用ください。
摩耗したらやすり等で形を整えてください。

≪調整スリーブの使用方法≫

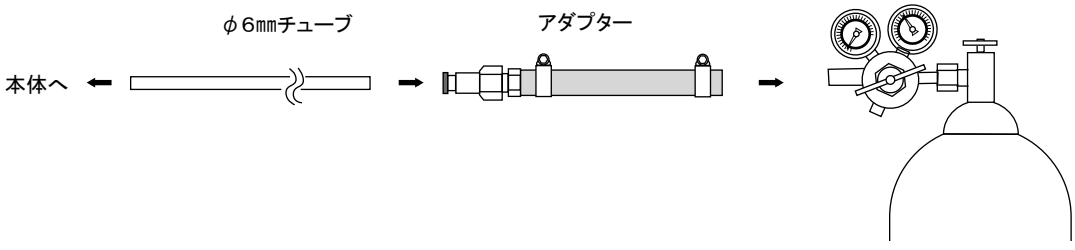
ハンドピースにスリーブを通してからスタンドに
固定すると、針先が顕微鏡のセンターになります。





アルゴンガスの接続

φ6㎜のアルゴンガスのチューブを本体背面のアルゴンガス接続口に接続します。ガスタンク側にφ6㎜のチューブの接続コネクタが無い場合は、付属のアダプターを使用して接続してください。



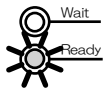
重要 必ずアルゴンガスは0.2MPaの圧力でご使用ください。

使用方法

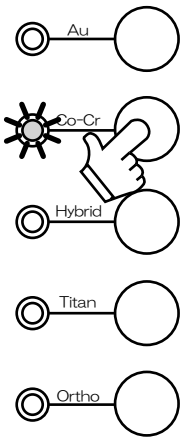
ここでは基本的操作方法を紹介します。具体的作業は添付の症例DVDをご覧ください。

1 本体主電源を入れてください。オペレーションランプが点灯します。

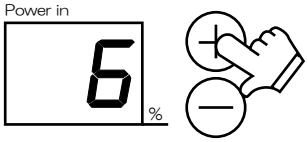


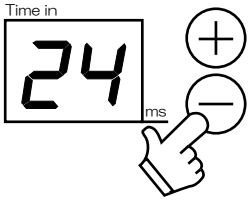


2 材料に合わせて、金属モードを選択します。本器は5種類の金属モードがあり、各ボタンを押すと出力と標準時間が表示されます。



3 出力と時間を変更したい場合は、各設定ボタンを押して設定してください。

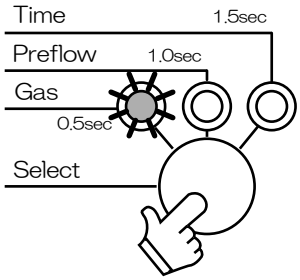




参考 出力は10段階調節です。
時間は3～30msまで、3msステップです。

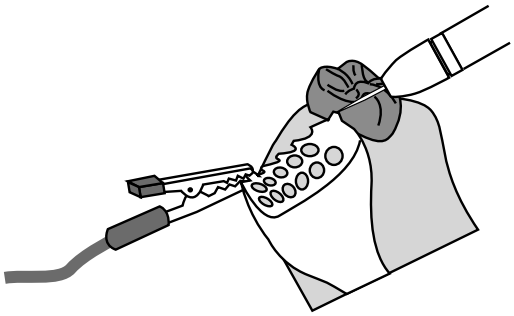
使用方法

4 プレフロー設定ボタンを押して、アルゴンガスのプレフロー時間を設定してください。
（ガスは材料の酸化防止です。慣れてきたら、プレフロー時間を短くすることによってガスの消費量を減らすことができます。）



重要 誤動作による補綴物への溶接を防ぐため、5分以上使用しないと自動的に”Ortho”モードに移行します。

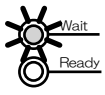
5 補綴物をワニ口電極で挟み手で持ちます。補綴物を顕微鏡を通して確認し、溶接したい部分にタングステン電極の先端を当てます。溶接は自動的に行われます。タングステン電極が溶接部位に接触すると、ガスが噴出し電極がハンドピースに引き込まれアークが飛び溶接を行います。

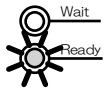


重要 タングステン電極は力を入れて押し当てないでください。
タングステン電極の引き込みの際は、ハンドピースの位置を維持してください。

重要 アークが飛ばない場合は、タングステン電極を溶接物から離し、1～2秒後
再度タングステン電極を溶接物に接触させてください。

6 続けて溶接を行う場合、”Wait”ランプ点灯時はチャージ中です。アラームが鳴って”Ready”ランプが点灯してから、次の溶接を行ってください。

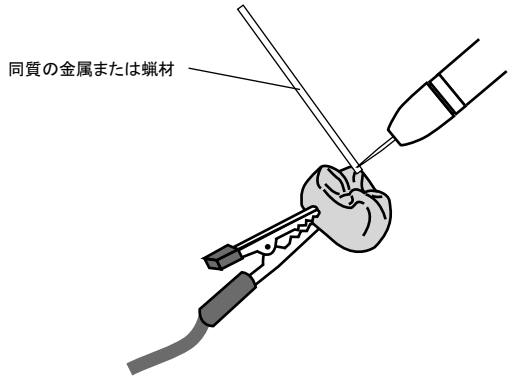




参考 “Ortho”等出力が小さいとチャージ時間が短いため、アラームは鳴りません。

≪コンタクトの盛り上げ等肉盛の場合≫

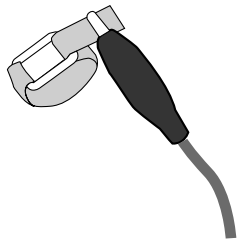
肉盛は同じ材質の金属または蝋材を盛付け部位に接触させ、その上にタングステン電極を当て溶接を行います。



重要 アルゴンガスの流量が多すぎると蝋材が飛ぶ場合があります。
ガス流量を調整してご使用ください。

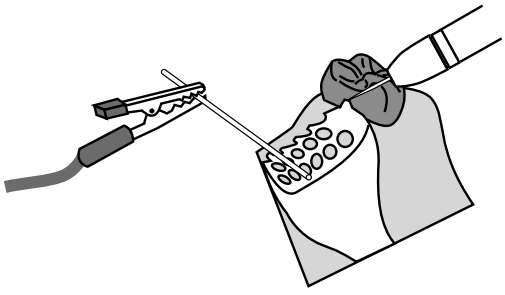
≪指電極について≫

模型上で溶接を行う場合、ワニロ電極では補綴物を挟めないことがあります。その場合は指電極を指にはめみの虫電極を接続し、指電極を補綴物に押し当て溶接を行ってください。



≪スポット溶接器の併用≫

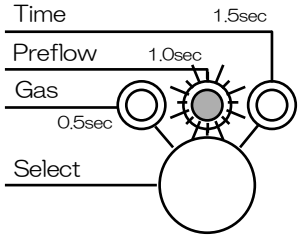
ワニロ電極では補綴物を挟めない場合は、指輪電極以外にスポット溶接器を利用する方法があります。
補綴物にワイヤー等を仮着して、ワイヤーをワニロ電極で挟む方法です。



使用方法

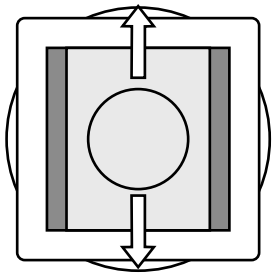
【ガス圧力表示】

アルゴンガスの圧力が必要以上に下がると、プレフロー表示ランプが点滅して知らせます。



【保護ガラスの交換】

シャッターの下面に保護ガラスが装着されています。保護ガラスには金属の粉が付着します。保護ガラスが見えにくくなったら、保護ガラスをスライドさせ取り外して交換してください。



保証とアフターサービス

保証について

製品ご購入時に添付しています「ユーザー登録票」が届き次第、弊社にてユーザー登録を行います。万が一故障が発生した場合、このユーザー登録をもって保証対象期間の確認をします。ユーザー登録がされていない場合は保証の対象となりませんので、必ずユーザー登録を行ってください。
また、保証内容については下記の保証規定に基づいて対応いたします。

〈保証規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には販売店または弊社までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理致します。この場合の交通費、送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。
   なお、出張修理をご希望される場合は、別途出張料金を申し受けます。
2. 保証期間はご購入日から1年間とします。
3. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   1）ご購入後に「ユーザー登録票」によるユーザー登録がされておらず、ご購入の履歴及びご購入日の特定ができない場合。
   2）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   3）お買い上げ後の輸送、移動時の落下等、お取り扱いが不適当なために生じた故障及び損傷。
   4）説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷。
   5）改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障及び損傷。
   6）消耗品の交換。
4. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、または間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。
5. 本保証は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

＊本保証は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
＊保証期間経過後の修理につきましては、ご購入いただいた販売店、または弊社にお問い合わせください。

アフターサービス

ご使用中異常が生じたときは、まずこの説明書をもう一度読んでお調べください。正常に戻らないときは、お買い上げの販売店または株式会社ナルコーム製作所営業部にご連絡ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社営業部にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

本体が正常に動作しないとき、及び異常のあるときはご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または弊社営業部にご連絡ください。
なお、本器の故障もしくは不具合により、発生した付随的な損害の責についてはご容赦ください。

保証期間中
修理に際しましては、上記〈保証規定〉に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

弊社に修理をお申し付けいただくときは
下記事項をご記入の上、付属品も一緒にお送りください。

- ・お買い上げ日
- ・販売店名
- ・故障の状況（具体的に）
- お客様の・ご住所
- ・お名前
- ・電話番号

仕様

販売名	Arc-1	
類別	機械器具　69　歯科用蒸和器及び重合器	
一般的名称	70748000　歯科技工用溶接ろう付器	
機器の分類	一般医療機器	
届出番号	20B2X00017000007	
型式	Arc-1(アークワン)	
入力電源	AC 100 V　50 / 60 Hz	
最大定格	250 VA	
寸法	W 190× D 211.5 × H 338.5 ㎜	
本体重量	8 kg	
付属品	顕微鏡	1
	ハンドピース	1
	スタンド	1
	電源コード	1
	ワニロ電極	1
	みの虫電極	1
	タングステン電極	10
	指電極	2
	φ6㎜チューブ	3m
	アダプター	1
	症例DVD	1
製造業者	許可番号 20BZ005004 株式会社ナルコーム 〒384-2107 長野県佐久市蓬田1251-239	

製品に関するお問い合わせ、ご質問及び文献請求は営業部までご連絡ください。

製造販売元：株式会社ナルコーム
〒384-2107 長野県佐久市蓬田1251番地239
TEL 0267-51-5155(代)　FAX 0267-58-0557
営業部：〒271-0091 千葉県松戸市本町20-8 松戸本町第2ビル7階
TEL 047-364-7656(代)　FAX 047-364-7657
URL　http://www.narcohm.co.jp　Mail : info@narcohm.co.jp

（第4版 2016.5）